

令和5年度(2023年度)
障害者虐待対応状況調査結果の詳細

養護者による障害者虐待の概要(県内)

1 通報者について

通報者の内訳

相談・通報者	件数(割合)
本人	25件(19.5%)
家族・親族	10件(7.8%)
近隣住民・知人	1件(0.8%)
医療機関関係者	8件(6.3%)
相談支援専門員	25件(19.5%)
施設・事業所の職員	6件(4.7%)
警察	39件(30.5%)
市町村行政職員	4件(3.1%)
介護保険法に基づく居宅サービス事業等従事者等	1件(0.8%)
その他	3件(2.3%)
不明(匿名含む)	6件(4.7%)

2 被虐待者について

①虐待の類型 ※重複あり

類 型	件数(割合)
身体的虐待	5件(35.7%)
性的虐待	0件(0.0%)
心理的虐待	3件(21.4%)
放棄・放置(ネグレクト)	2件(14.3%)
経済的虐待	4件(28.6%)

②被虐待者の性別

性別	人数(割合)
男性	2人(20.0%)
女性	8人(80.0%)
不明	0人(0.0%)

④被虐待者の障害支援区分

※ 障害支援区分・・・
障害者に対し必要とされる標準的な
支援の度合いを表す区分。

区 分	人数(割合)
区分1	0人(0.0%)
区分2	2人(20.0%)
区分3	0人(0.0%)
区分4	0人(0.0%)
区分5	3人(30.0%)
区分6	1人(10.0%)
区分なし	4人(40.0%)
不明	0人(0.0%)

③被虐待者の障がい種別 ※重複あり

障がい種別	人数(割合)
身体障がい	1人(8.3%)
知的障がい	8人(66.7%)
精神障がい (発達障がいを除く)	3人(25.0%)
発達障がい	0人(0.0%)
難病	0人(0.0%)
その他	0人(0.0%)

⑤被虐待者の年齢

年 齢	人数(割合)
～17歳	0人(0.0%)
18歳、19歳	0人(0.0%)
20歳～29歳	2人(20.0%)
30歳～39歳	2人(20.0%)
40歳～49歳	2人(20.0%)
50歳～59歳	2人(20.0%)
60歳～64歳	2人(20.0%)
65歳以上	0人(0.0%)
不明	0人(0.0%)

養護者による障害者虐待の概要（県内）

3 虐待者について

①被虐待者からみた虐待者の続柄

続 柄	人数（割合）
父	2人(15.4%)
母	3人(23.1%)
夫	0人(0.0%)
妻	0人(0.0%)
息子、娘	0人(0.0%)
兄弟、姉妹	4人(30.8%)
その他	4人(30.8%)

②虐待者の性別

性 別	人数（割合）
男性	7人(53.8%)
女性	6人(46.2%)
不明	0人(0.0%)

③虐待者の年齢

年 齢	人数（割合）
～17歳	0人(0.0%)
18歳～29歳	0人(0.0%)
30歳～39歳	2人(15.4%)
40歳～49歳	0人(0.0%)
50歳～59歳	3人(23.1%)
60歳～64歳	0人(0.0%)
65歳～74歳	3人(23.1%)
75歳以上	3人(23.1%)
不明	2人(15.4%)

4 虐待への対応

①分離の有無

内 容	件数（割合）
被虐待者の保護と虐待者からの分離を行った被虐待者数	3件(30.0%)
被虐待者と虐待者を分離していない被虐待者数 （一度も分離していない被虐待者数）	5件(50.0%)
もともと虐待者とは別居の被虐待者数	1件(10.0%)
その他	1件(10.0%)

②分離を行った事例の対応

内 容	件数（割合）
契約による障害福祉サービスの利用	0件(0.0%)
身体障害者福祉法又は知的障害者福祉法に基づくやむを得ない事由による措置	0件(0.0%)
上記以外の方法による一時保護	0件(0.0%)
医療機関への一時入院	2件(66.7%)
その他	1件(33.3%)

③分離の有無に関わらず行った対応 ※重複あり

内 容	件数（割合）
養護者に対する助言・指導 （介護負担軽減のための事業に参加した事例を除く）	6件(40.0%)
新たに障害福祉サービスを利用	1件(6.7%)
既に障害福祉サービスを受けているが、サービス等利用計画を見直した	3件(20.0%)
障害福祉サービス以外のサービスを利用	0件(0.0%)
再発防止のための定期的な見守りの実施	5件(33.3%)
その他	0件(0.0%)

障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の概要(県内)

1 通報者について

通報者の内訳 ※重複あり

相談・通報者	件数(割合)
本人	4件(9.1%)
家族・親族	3件(6.8%)
当該施設・事業所の職員 (設置者・管理者等)	21件(47.7%)
当該施設・事業所元職員	1件(2.3%)
他の施設・事業所の職員	2件(4.5%)
当該市町村行政職員	5件(11.4%)
警察	2件(4.5%)
その他	1件(2.3%)
不明(匿名含む)	5件(11.4%)

2 虐待の事実が認められた事例

①虐待の類型 ※重複あり

類 型	件数(割合)
身体的虐待	3件(20.0%)
性的虐待	4件(26.7%)
心理的虐待	4件(26.7%)
放棄・放置(ネグレクト)	1件(6.7%)
経済的虐待	3件(20.0%)

②被虐待者の性別

性 別	人数(割合)
男性	6人(40.0%)
女性	9人(60.0%)
不明	0人(0.0%)

④被虐待者の障害支援区分

区 分	人数(割合)
区分1	0人(0.0%)
区分2	0人(0.0%)
区分3	2人(13.3%)
区分4	5人(33.3%)
区分5	0人(0.0%)
区分6	4人(26.7%)
区分なし	1人(6.7%)
不明	3人(20.0%)

③被虐待者の障がい種別 ※重複あり

障がい種別	人数(割合)
身体障がい	3人(18.8%)
知的障がい	10人(62.5%)
精神障がい (発達障がいを除く)	1人(6.3%)
不明	2人(12.5%)

⑤被虐待者の年齢

年 齢	人数(割合)
～17歳	0人(0.0%)
18歳、19歳	2人(13.3%)
20歳～29歳	2人(13.3%)
30歳～39歳	3人(20.0%)
40歳～49歳	3人(20.0%)
50歳～59歳	0人(0.0%)
60歳～64歳	3人(20.0%)
65歳以上	1人(6.7%)
不明	1人(6.7%)

⑥虐待のあった施設・事業所の種別

	障害者 支援施設	居宅介護	生活介護	就労継続 支援A型	共同生活 援助	児童発達 支援
件数 (割合)	1件 (8.3%)	1件 (8.3%)	2件 (16.7%)	2件 (16.7%)	5件 (41.7%)	1件 (8.3%)

障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の概要(県内)

通報件数

44 件

確認調査

虐待判断件数

12 件

事例	虐待の種類	被虐待者の障がい種別・人数	虐待の内容	虐待があった施設の種別	虐待者の職種	虐待に対して採った措置
1	身体的虐待 経済的虐待	知的障がい(2人) 不明(2人)	・夜間、利用者が外に出られないよう、職員が玄関を施錠していた。 ・職員が利用者の同意なく、預貯金で利用者の服を購入した。	共同生活援助	・不明 ・管理者	障害者総合支援法に基づく改善勧告
2	心理的虐待	知的障がい(1人)	職員が利用者に対し、不適切な発言を行った。	生活介護	看護師	施設・事業所等に対する指導
3	心理的虐待	精神障がい(1人)	職員が利用者に対し、不適切な発言を行った。	共同生活援助	生活支援員	施設・事業所等から改善計画の提出
4	性的虐待	知的障がい(1人)	職員が利用者を着替えさせる際、後ろから胸を揉んだ。	共同生活援助	生活支援員	障害者総合支援法に基づく改善勧告
5	性的虐待	知的障がい(1人)	職員が利用者に対し、卑猥な発言や、体を触る行為があった。	就労継続支援A型	管理者	施設・事業所等に対する指導
6	経済的虐待	身体障がい(2人)	居宅介護提供中に、職員が窃盗を行った。	居宅介護	居宅介護従事者	施設・事業所等に対する指導

障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の概要(県内)

事例	虐待の類型	被虐待者の障がい種別・人数	虐待の内容	虐待があった施設の種別	虐待者の職種	虐待に対して採った措置
7	性的虐待	知的障がい(1人)	職員が利用者の服を脱がせたり、体を触る行為があった。	共同生活援助	生活支援員	施設・事業所等から改善計画の提出
8	性的虐待	知的障がい(1人)	職員が利用者に対し、キスを行うなどした。	就労継続支援A型	生活支援員	施設・事業所等から改善計画の提出
9	身体的虐待	身体障がい、知的障がい(1人)	十分な検討なく、職員が利用者に対し、身体拘束を行った。	障害者支援施設	不明	施設・事業所等から改善計画の提出
10	身体的虐待 心理的虐待	不特定多数の児童が対象	・職員が、児童の頭を空のペットボトルで叩いた。 ・職員がくせ毛の児童を「ちゅるちゅる」と呼ぶなど、不適切な発言をした。	児童発達支援	・児発管 ・保育士	施設・事業所等から改善計画の提出
11	経済的虐待	知的障がい(1人)	職員が利用者の預り金の一部を着服した。	生活介護	生活支援員	施設・事業所等に対する指導
12	心理的虐待 放棄・放置	知的障がい(1人)	・職員が利用者に対し、トイレに連れて行かない。 ・職員が利用者に対し、オムツにすればいいと発言した。	共同生活援助	不明	施設・事業所等に対する指導